学校番号	１２０７

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術科	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA②「ムーサ」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■音楽Ⅰで学んだ基礎的な演奏の技術を使って、独唱・独奏だけでなく合唱や合奏に取り組みます。
■合奏や合唱を通して人と合わせる事、コミュニケーションをとりながら一つの作品を作り上げることを学習します。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
　また実技テストに至るまでの、授業中の練習の過程も評価します。
■「歌うこと」「楽器を演奏すること」を通して表現する喜びを知り、様々な音楽に触れることにより、感性を豊かにします。

2　学習の到達目標

様々な活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、我が国の伝統音楽や、世界の様々な音楽文化、これから発展するであろう新しい音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽を作るかについて表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	実技テスト 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	リズム	■ボディーパーカッション1 ■ボディーパーカッション2	○		○		a:ボディーパーカッションに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 c表現の工夫をするための技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	歌	独唱 ■ハナミズキ ■糸	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、主体的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容や旋律の音形とかかわらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	リコーダー	ソプラニーノリコーダー ■2重奏 「島唄」	○	○	○		a:リコーダー２重奏でハーモニーを作ることに関心を持ち主体的に取り組んでいる。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し表現の工夫をしている。 c:楽譜を読み、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 実技テスト
	ギター	アルペジオ奏法 ■「乾杯」	○		○		a:ギターの奏法に関心を持ち、主体的に取り組んでいる c:作品を演奏するための技術を身につけている	観察 実技テスト

2学期	歌	独唱 ■Amaging Grace ■Oh Happy Day	○	○	○		a:「ゴスペル」の特徴(発音や和声など)に関心を持ち、各曲の曲想や歌詞が表す情景、心情、楽曲の背景、外国語の発音に関心を持ち、イメージを持って歌う学習、また鑑賞する学習に、主体的に取り組もうとしている。 b: 各曲のリズム、速度、旋律、デュナーミク、歌詞の発音を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図を持っている。 c: ゴスペルの曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージを持って音楽表現するために必要な発声、外国語の発音、呼吸法、読譜などの技術を身につけている	観察 実技テスト
	リコーダー	独奏 ■ディズニーメドレー	○	○	○		a:メドレーを演奏することに興味・関心を持ち主体的に取り組んでいる。 b：音楽を形づくっている要素を知覚し表現の工夫をしている。 c:派生音の運指を覚え、楽譜を読み、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 実技テスト
	アンサンブル	器楽合奏 ■エンドクレジット	○	○	○		a:アンサンブルに興味を持ち、人と協調して一つの作品を仕上げることに主体的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、自分の担当する楽器の役割を感じ取って表現の工夫をしている。 c:人と合わせて、一つの作品を表現するための技能を身につけている。	観察 実技テスト ワークシート

	世界の音楽鑑賞	【鑑賞】 ■日本の琵琶音楽 ■日本の声明 等 ■朝鮮半島のパンソリ ■スイスのヨーデル ■西アフリカのグリオ ■インドネシアのケチャ ■ハンガリーのチャルダーシュ ■スペインのフラメンコ 等	○			○	a:我が国や郷土の伝統音楽を含めた各国や諸民族音楽の種類とそれぞれの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形作っている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽を含めた各国や諸民族音楽の種類とそれぞれの特徴を理解し、それらの価値を考えたりして、世界の音楽への理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート
3学期	歌	2重唱 ■青いベンチ	○	○	○		a:２重唱でハーモニーを作ることに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容や旋律の音形とかかわらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト
	器楽	ハンドベル ■星に願いを	○	○	○		a:ハンドベルに興味を持ち、人と協調して一つの作品を仕上げることに主体的に取り組んでいる。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、自分の担当する音の役割を感じ取って表現の工夫をしている。 c:人と合わせて、一つの作品を表現するための技能を身につけている。	観察 実技テスト
	和楽器	三線 ■さとうきび畑	○	○	○		a:三線の奏法や歴史に関心を持ち主体的に取り組んでいる b:作品の持つ雰囲気を感じ取って演奏の工夫をしている c:表現の工夫をするための技術を身につけている。	観察 ワークシート 実技テスト

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
　　c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。